



編集・発行 大町市老人クラブ連合会 長野県大町市大町 3887 番地 大町市役所内 電話 (0261)22-0420 内線 415

地域に活力を与える老人力

大町市社会福祉協議会 会長 中村 勝彦



この会報の原稿を依頼された日に偶然にも我が家の古い茶たんすから私の祖父の名刺をみつ

けました。その名刺にはなんと「大町市老人クラブ連合会」の役員の肩書きが記されていました。昭和四十年前後頃のものかと推測しました。今からおおよそ五十年前となりません。市老連の歴史に関心が向きました。事務局にお尋ねすると市老連は昭和三十五年六月に発足し、機関誌の「老連だより」は昭和六十一年一月に創刊されて、今回で一〇〇号となることでした。長い歴史に感嘆しました。まさしく市老連は「継続は力なり」を具現化している団体と言えます。

私は大町市社会福祉協議会長に就任しまして、高齢者のパワーを目のあたりにする機会に恵まれました。それはなんといつでも市老連の「老人体育祭」でしょう。毎年開催され、参加者が若者のごとく軽やかに躍動されていらっしゃるのです。そして市内各地区の敬老会でもしかりでした。大正八年生まれの百才の方が出席しておられました。最後までカクシヤクと、端然と席

に着かれておいででした。また、敬老者自らも余興に参加され、その豊かな声量や艶やかな踊りにいたく感心しました。私もこうありたいものと期しているところです。

ところで、少子高齢化が急速に進展しています。その高齢者の年齢階層は拡大傾向にあります。私は、今日では八十才以上の高齢者を「老人」または「高齢者」と呼ぶのがふさわしいと思っています。私は近頃、この八十才以上の老人方の活力と一五才以下の年少者の躍動に、元気づけられているように感じています。近所の九十才半ばの婦人宅を訪問した時のことです。案内を請うと、立ち仕事をしていた台所から

颯爽と玄関先へ、そして用件後に、私が栽培しているソバの出来具合を褒めてくれたのです。しかも場所が離れている数枚のほ場についても感想を述べてくれました。日頃からしつかりと見守ってくれているんだな」と感じ入りました。しかも褒められたことでこの年になってもとてもうれしい気分になりました。そして元気づけられもしました。また、今年も九十七才の知人から

力強い年賀状をいただきました。近年年賀状仕舞いの添え書きが多くなってきてさみしく感じています。反面、老人方からいただく年賀状で叱咤激励され、元気づけら

れていると強く感じています。一方、年少者は幼保・小・中学生の敬老会等でのアトラクションや子ども連の太鼓演奏は強い感動を与えてくれます。このことに誰も異論はないと思います。また、十二月の「ミニふれあい広場」への子どもたちの参加はイベントをより賑やかにし、価値あるものにしてくれました。

老人が元気に活躍し、年少者が屈託なく活動する地域は、たとえ人口が減少していても、いたずらに萎縮することはなく、活力ある社会を形成していけるものと確信しています。

ある作家は、老成円熟した登場人物を「人は老いのではない。完成されていくのだ」と賞していました。完成されていく老人力が地域に与えるインパクトは小さいはずがありません。

昨年、式年遷宮祭が行われた仁科神明宮にも「常若（とこわか）」という考え方があることを知りました。辞書には「いつまでも若々しいこと。また、そのさま」とありました。老人力を形容するにふさわしい言葉ではないかと新たに認識しました。

大町市老人クラブ連合会のますますのご発展と会員の皆さまのご健勝、ご活躍を祈念いたします。

令和元年度 大町市老連役員研修会

今年度の役員研修会が令和二年一月十六日に温泉郷立山プリンスホテルに於いて四十八名の方々が参加され開催されました。

受付開始の時間にはもうロビーに自家用車で参加の大勢の皆さんが集まり、3コースの送迎バスが到着したときにはほとんどの皆さんが受付をすませており、意気込みが感じられました。

総務企画担当の白塩町百寿会、高橋徹理事の軽妙な進行で行われ、金原副会長の開会の言葉で開会式が始まりました。会長挨拶、事務局の日程説明等の後、午前中への研修と続きました。

最初の講義は一般財団法人長野県交通安全教育支援センターの吉澤理恵・



成澤幸良 子・酒井美 弥交通安全 指導員三名 の方々による「高齢者の交通安全教室」でした。腹話術の人形をつかった笑いを誘う掛け合いや、お

ばあちゃんに扮した寸劇による交通安全の講習は、笑っているうちに自然と危険に対する再認識をさせられ、あつという間の時間でした。

昼食後は大町市生涯現役促進地域連携協議会の小林敏文事業統括員による協議会の概要説明があり、高齢者でも働きたいと思う方は気軽に相談に来てくださいたいと話がありました。続いて、生涯現役促進地域連携協議会の紹介による、ゼネラルコーディネーター・ヘルスコーディネーターの本多功夫氏の講演へと変わりました。「笑いと健康」を取り戻せ！元氣・本氣・ヤル気」と題して健康についての話がありました。ケーシー高峰調の漫談のようで楽しく健康管理について話が聞けました。

今回の講習は堅苦しくなく、楽しいものでしたので、高齢者には退屈することもなく有意義な内容であったように思います。

入浴などの休憩タイムを挟んでからは、懇親会となり伊藤文化部長の司会でカラオケ大会となり楽しい時間を過ごしました。

この事業も今後続けてゆくとともに、老連の改革の一つとして、検討を重ねより良いものにしてゆきたいと一日を通じて思いました。

身体を動かしてみませんか

事務局

長崎 喜治

一昨年の秋腰を痛めてしまい、それを理由に体を動かさない生活が続いていましたので、今年度からノルディックウォーキングを一緒にさせていただくことにしました。

月に三回程度ですので体力がついたとか、体が丈夫になったとかの実感はありませんが、体を動かすことのきっかけには十分効果があったように思います。また、終わった後の充実感心地よく、特に青木湖一周の後は「やったぞー」といった感じでした。

そんなことから味をしめ、水中運動にも参加することにしました。冬場で寒そうだし、着替えも面倒くさいなんて考えていましたが、参加してみるとこれがとてもいいんです。

時間は午後一時からびつたり一時間。前半三分は足を大きく開いて大股歩をしたり、横歩歩をしたりのストレッチ中心の運動。後半は体を激しく動かしての体力系の運動です。水の中なのか、思った以上に無理なくに体の運動域が広がります。陸上ではこんな動きはとてできません。本当に水中ならではの動きです。一時間が終わってプールから出ると自分の体の重たいことにびっくり。若いころには感じなかった感覚です。そして寒いどころ



か体はポカポカです。知らず知らずのうち水の中でも汗をかきような運動をしているのだと思います。そして不思議なこと、これだけ体を使えば筋肉痛になるはずなんです。翌日になっても痛みがありません。水の中の運動は本当にいいんだと思います。また、ノルディックウォーキングと同用終わった後の爽快感・充実感格別です。身体を動かすことは体にはもちろん心にもいいことだと実感しました。来年度からノルディックウォーキングもインストラクターの坂井謙司さんのご協力で回数も増え誰でもいつでも気軽に参加できるようにしました。夏季はノルディックウォーキング、冬季は水中運動教室と続けて行えば理想的ではありませんか。興味のある方はウォーキングから参加してみませんか。思っているより簡単です。まずは事務局に連絡をしてみてください。

栄町「栄寿会」活動報告 楽しく頑張ってます

会長 驚澤 徳司

令和元年は異常気象により県内でも甚大な災害が発生しました。被災された皆様方に謹んでお見舞い申し上げます。県老連大会も災害により中止となる異例な令和元年となりました。

それでは、私たち栄町の「栄寿会」の紹介をさせていただきます。会の設立は資料によると昭和五十九年頃「栄町老人クラブ」が設立され、現在まで三十六年を歩んでおります。私も先輩皆さんに誘われ五十九歳で入会いたしました。当時は会員数十名だったと思います。入会時は小間使いとして頑張りました。



今から十数年前に「栄町栄寿会」と改名され、現在は会員数五十三名(女性三十四名、男性十九名)、年間活動は月例会、春秋日帰り旅行、園児と花壇づくり、小学生児童の登下校時の見守り、ゲートボール、マレットゴルフ、冬期ゲートボールリーグ戦参加、市老連事業への参加町内自治会事

業に協力、市包括支援センターとの交流、市社協の研修会に参加など、私たちは皆心ひとつにして励んでおります。すべては自らの健康を思えばこそその活動で、現在も楽しく継続されています。

平成十一年四月に栄町で始めた小地域福祉ネットワークでは自分たちで出来るボランティア活動をしていたところですが、昨年度北部包括支援センターの支援で「暮らし支え合いカフェ」の名称で、ストレッチ体操、脳トレ、コーヒータム、カラオケなどを行うことになりました。これらの活動も主役は「栄寿会」の皆さんです。

昨年十月に栄寿会に有難い一報が入りました。それは大町市の市民課交通安全係より、小学生児童の登下校時の見守り活動が評価の対象になるとのお電話でした。この活動は栄寿会有志で平成十八年から始め現在十四年目となります。始めた当時のお子さんも成人となり、今では挨拶で逆に励まされています。

さて、結びとなりますが、クラブ活動の継続は地区自治体の力をお借りし、仲間の増員を図りながら会の存続に努めてまいりたいと思います。単位クラブ、市老連のご発展を祈念申し上げ私たちのクラブの紹介とさせていただきます。

スポーツ大会の結果

第七十八回 ゲートボール大会

九月五日(木)運動公園陸上競技場

八月の体育部長会議においてゲートボール会場についての協議がなされ、来年度より天候に関係なく屋内運動場で実施されることとなったため、芝の上での大会はこれが最後となりました。

優勝 宮本 四勝〇敗 得失点20

準優勝 清水 三勝一敗 得失点23

三位 下一 三勝一敗 得失点4

四位 神栄町二勝二敗 得失点-2

五位 仁科郷二勝二敗 得失点-6

六位 栄町 一勝三敗 得失点-4

七位 泉 一勝三敗 得失点-11

八位 上一 〇勝四敗 得失点-24

第四十九回 マレットゴルフ大会

十月三日(木)運動公園マレットゴルフ場

参加者数の減少により、来年度より男女別を廃止し混合となります。

優勝 男子

北コース 太田 廣重(北原) 67

南コース 老野 赴(泉) 68

準優勝 男子

北コース 宮澤 広人(神栄) 68

南コース 倉科 恵一(旭町) 70

三位 男子

北コース 坂井 謙司(堀六日) 72

南コース 手塚 悦雄(泉) 70

優勝 女子

北コース 小林登美子(宮田) 72

南コース 柳本 洋子(下) 68

準優勝 女子

北コース 原 智恵美(上) 78

南コース 新田 馨子(宮田) 71

三位 女子

北コース 手塚 高子(泉) 81

南コース 北沢 綾子(下) 75

ホールインワン賞 小林正二(仁科郷) 北コース4ホール

第四十三回 老人体育祭

十月十七日(木)総合体育館

今年は競技種目などが見直され、開催時間が短縮されたものの、リレーなどが増えたためチームの団結・絆はいつも以上に増して深まったようです。

優勝 社 75 五位 大町A 40

準優勝 常盤 52 六位 平 37

三位 八坂 47 七位 美麻 23

四位 大町B 45

仕出しは

折 弁

TEL 2 2 - 2 8 9 1

健康・友愛・奉仕

市老連 この一年



【6月】 研修旅行(金沢市)



【5月】
第60回
大町市
老人クラブ大会



【5月】 ブロック研修会



【4月～10月】 ノルディックウォーキング

【7月】
女性指導者研修
(松本市)



【6月・9月】 ゲートボール大会



【7月・10月】 マレットゴルフ大会



【10月】 体育祭



【11月】 文化祭



【2月】 カラオケ発表会



【2月】 女性部研修会



【12月】 小銭募金寄託



【1～3月】 シニア水中運動教室

女性部活動

施設ボランティア・女性部研修会

女性部理事 富田 和子

女性部の後期の主な活動として、恒例となっている福祉施設のボランティア活動と研修会を行いました。

十二月九日、大町市総合福祉センターにおいて、社会福祉協議会のコアラのポッケという事業のお手伝いをしました。これは子供服のリサイクル事業で、寄付された段ボール十七個の衣類を参加者十一名で汚れ具合や大きさなどにより選別をいたしました。あまりの多さに最初びっくりしましたが、皆さん手際よく作業され午前中ですべてが終了いたしました。参加していただいた皆さん大変お疲れさまでした。年も明け二月二十六日から一泊二日で茅野市蓼科横谷温泉旅館に於いて女性部研修を行いました。十五名の方々



にご参加いただき、タオルを使った犬のマスク作りなどの手芸や、新聞紙を使ったスリッパ等の防災グッズ作りの研修をいたしました。各単位クラブへ持ち帰って参考にさせていただければと思います。

研修だけではなく、夕食のカラオケやロビーコンサートによる生演奏など楽しみも多く、大いに親睦を深めていただけたのではないかと推察しております。

これからも大勢の皆さんの参加をお願いいたします。

大町市文化祭

文化祭作品出展者の皆さん

十月二日から四日までの三日間、大町公民館・文化会館に於いて文化祭が開催されました。大町地区の文化部長さんにご協力をいただき、前日からの会場準備、後片付けをしていただきましました。今年も力作揃いで、来場者を驚かせていました。

(順不同・敬称略)

【神栄町神栄会】因幡麗子(パネルシアター)伊藤まさえ(絵手紙)山崎孝子(絵手紙)志賀みな子(折紙)丸山南海子(和紙絵)宮澤広人(鉢植え)吉原みつ(押絵)宮澤興亜子(花瓶)富田和子(人形・手まり)畠山和枝(洋服)神栄会女性部(ポトルキヤップ帽子)吉原ヤヨヒ

(水墨画)【旭町百寿会】降旗 令(日本画)【大原町老友会】宮田美恵子(刺繍)竹村いし子(俳句)宮田竹子(条幅)

【采町栄寿会】鷲澤徳司(写真)廣瀬清子(手芸)鷲澤恵子(手芸)【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)

【宮田町睦会】睦会女性部(手芸・リース・久寿玉)【須沼長生会】中澤静恵(絵画)宇留賀千里(編物)太田豊子(盆栽)高橋かず子(盆栽)大塚愛子(ポーチ)遠藤満子(盆栽)中山郁子(盆栽)遠藤隆王(わら細工)【下一百寿会】丸山隆士(写真)



以上四十五名

百歳 賀寿者

今年度は二名の方々がお祝いを受けました。

◇洪田見さださん 鹿島荘老人クラブ

◇遠山樂恵さん 野口百寿会



市老人クラブ連合会のお祝いを届けてまいりました。遠山さんには、後日金原副会長がご自宅にお届けいたしました。

全国老人クラブ連合会表彰

十月三十一日に予定されていた県老連クラブ大会は台風十九号の災害により中止となり、伝達表彰となりました。

◇上一寿会 功労クラブ表彰

◇仁科宰知代さん 感謝状

海外旅行&国内旅行

ジャパン ウィンズツアー

松本支店

JAL/ANA/JR 提携店

〒399-8101 安曇野市三郷明盛 103-2
TEL 0263-50-9486
FAX 0263-50-9584

ノルディックウォーキング

毎年クラブの会員数が減少し、各行事の参加者も年々減少傾向にある中、ノルディックウォーキングは参加者数も増え活気ある活動になってきている事業の一つのように思います。

昨年より回数を多くしたことがこの一因になっているのかと思います。昨年までは月2回を原則に行っていましたので、1回休むと月を跨いでしまいました。次回参加の意欲が失われがちだったのですが、今年は十日おきに行われていたので、1回休んでも次回も出やすいといったことがあったように思います。そして、天候にも恵まれ全十九回すべてを実施することができました。1日だけ集合後に雨が降ったことがありますが、体育館のご厚意で屋内運動場を急遽お借りすることができました。



各回の参加者数も昨年を上回り、夏場の暑い日も雨が降りそうな日も多くの方が参加してくださいました。

一番驚いたのは最終日の青木湖一周の日でした。予報は雨時々曇りで集合時間の九時半にはポツポツ降り始めました。どうせ中止だろうが一応集合場所まで行ってみようかと築場スキー場前駅の駐車場に行ってみると、既に三台の車が停まっており、最終的には雨のなか二十一人の参加者となりました。冷たい雨の降る中、皆さん雨具などの準備も良く青木湖一周の意欲満々です。そして一人の脱落者もなく完歩することができました。最後は皆さん揃ってラーメン屋さんで昼食という楽しみは待っていました。これだけで大勢の皆さんが参加してくれとは思えませんが、健康・体力維持といった後の爽快感や達成感といったことが大きいように思います。

そして何よりノルディックウォーキングは参加に制限がなく、また出欠席の報告の必要もない、いつ参加しても上手下手もなくみんなと同じことができ。こんなことが魅力なのかもしれません。

このような行事を増やし気軽に参加できるようになれば参加者も増えクラブも活性化するのでないかと思えます。

カラオケ発表会

二月十九日、サンアルプス大町に於いて恒例のカラオケ発表会が盛大に開催されました。今年も駐車場も広くなり、会場も椅子席に変わったことなどから例年より応援者も多く、また、下総音響企画の迫力ある音響と照明設備、広いステージで、まるでコンサート会場のような感じでした。

出演者三十八名と多くの方々に申し込みをいただき、会場は熱気に包まれ、長時間にも関わらず、伊藤文化部長の軽妙な司会もあり、あつという間の楽しい発表会となりました。

応募者は以下のとおりです。出場順に紹介いたします。

前半

- ♪会場 全員(信濃恋歌)
- ♪松井 清家(柔道一代)
- ♪佐藤 弘文(ありがとう感謝)
- ♪松澤 真吉(修善寺夜雨)
- ♪五十川 渡(兄弟船)
- ♪矢口佳代子(奥飛騨慕情)
- ♪小林 往江(白川郷)
- ♪奥原 初雄(酒と二人づれ)
- ♪岡 洋(なみだ坂)
- ♪曾根原静子(男の火祭り)
- ♪松尾 繁人(天竜流し)

休憩

後半

- ♪佐藤 貞子(命の恋)
- ♪西澤 幾美(忍ぶ雨)
- ♪久保田孝雄(津軽慕情)
- ♪下田 恵子(浪花恋人情)
- ♪中山 郁子(秘恋)
- ♪奥原 幸子(天城越え)
- ♪山田 信子(人生みちづれ)
- ♪佐々木清市(東京の灯よいつまでも)
- ♪徳竹 幸子(ふるさとの母)
- ♪羽賀 茂幸(花は苦勞の風に吹く)
- ♪矢口 知子(嵐の十三湊)
- ♪竹森 静雄(花も嵐も)
- ♪伏見この江(忍ぶ雨)
- ♪栗林 暁子(命の春)
- ♪福島 慶子(ほのじだね)
- ♪小林 正二(この世にひとつ愛の花)
- ♪遠山 忠子(小さな春)
- ♪降旗 豊子(雪の花哀歌)
- ♪高橋かず子(鳩の湖)
- ♪原田 良子(白糸の滝)
- ♪関口 幸徳(北へ流れて)
- ♪川上 勤子(恋女房)
- ♪矢口 博子(月の夜汽車)
- ♪藤巻 智子(だんな様)
- ♪岡崎美智子(酒場ひとり)
- ♪高橋 公江(祝酒)
- ♪太田 直人(博多川ブルース)
- ♪小日向佳江(うすゆき草)

事務局日誌 8月~3月

Table of activities from August to March, including events like '老人クラブ大会', 'ゴルフ大会', and '文化祭' with participant counts and locations.

令和元年度 小銭募金計算書 (R2.1.1現在)

Table of small coin fundraising collection list (単位:円) with columns for No., Club Name, and Amount.

歳入額 901,903
歳出額 424,100
差引残高 477,803

◎歳入

Table of income items including '30年度繰越金', '元年度小銭募金', and '利息'.

◎歳出

Table of expenditure items including '施設募金(社協)', '台風19号災害見舞', and '単位クラブ事務費'.

◎収入支出差引残高413,546円 (災害発生緊急募金のための留保金)

編集後記

四季の変わり目がどこか暖味になって来た近年、温暖な気候で今年も畑では野菜が異状に成長し、スキー場では雪不足となりました。平成から令和に代わり新時代に期待しましたが、昨年末に中国の武漢で発症した肺炎が新型コロナウイルスと診断され、瞬く間に感染拡大されました。私たちも当初は遠くの打ち上げ花火を見るような気持ちでしたが、大型クルーズ船が横浜港に入った途端、とんでもない事態になってしまいました。以後の経過については皆さまご存じのことです。早期に対策を立てて感染の一日も早い終息を願うのみです。

当市老連も女性会長の誕生を期に、念願の改革事業に向かって船出したばかりですが、これまでは順調に進んでおります。一月に入ってから役員研修、カラオケ発表会、老連便りの来年度からの業務委託契約等が進み、一部会議は新型コロナウイルスの影響で延期になりましたが、幸いにも予定事業はすべて終了いたしました。次号の新しい老連だよりは九月発行の予定です。ご期待に沿えますよう頑張ります。

(編集委員長 伊藤栄登)